

広報

はちおうじの教育

7.15

2014(平成26年)
No.79

～あふれる元気 かがやく心 仲間とともに はばたけ未来へ～

平成27年4月
中核市八王子が誕生

豊かな自然を未来に引き継ぐために



近年、集中豪雨や竜巻などの異常気象が激しさを増してきています。こうした異常気象の背景にあるのは、地球温暖化など、地球規模での環境問題と考えられています。持続可能な未来のために身近なところで何ができるのか、人と地球環境とのかかわりについて考えてみましょう。

ひとりで悩まないで!

保護者の皆さん

総合教育相談 ☎664-6949

小中学生の皆さん

子ども電話相談 ☎664-3665

毎週月曜日～金曜日(祝・休日を除く)

午前8時30分～午後5時

24時間
受付

東京都いじめ相談ホットライン

☎03-5331-8288

全国統一ダイヤル

☎0570-0-78310

※PHS、IP電話の場合は、東京都の相談機関の電話番号にかけてください。

なやみ言おう

メロディーが聞こえたら
子どもたちの見守りにご協力を

子どもたちの下校を見守るきっかけづくりとして、松任谷由実さんの「守ってあげたい」を午後2時に防災行政無線で放送しています。(7月19日～8月31日を除く)

八王子の豊かな自然を次世代へ引き継ぐために、今、私たちにできることを夏休み期間中に学んで実行してみませんか。今号では、学校や市で行っている環境への取り組みについて紹介します。

問い合わせ 学校教育政策課 ☎620・7403、☎627・8811

高尾山で生態を学ぶ

由井中学校では、高尾山に生息するさまざまな生物や生態系について学んでいます。教材「高尾山フィールド調査」に加え、関連図書やインターネットを利用して事前に調べ学習を行い、その後高尾山へ実態調査に。高尾山という身近な自然を題材に、生態について学び、今起きている問題を考えます。

森林での体験活動をとおして、子どもたちは、地域の自然と自分たちとのかかわりに気づき、地域への愛着と誇りをもつとともに、自然と共生する豊かな心を育てています。

生徒が使用している教材「高尾山フィールド調査」は、由井中学校のホームページでご覧になれます。



▲事前学習で知識を深めて

環境施設で環境と生活のつながりを学ぶ

北野清掃工場やエコひろばなどの環境施設では、ごみと生活のつながりや環境保全活動など、身のまわりの環境について興味をもって楽しく学習してもらおうと、施設見学の受け入れを行っています。ごみをためておく「ごみピット」の見学や、ごみ収集車へごみを投入する体験もできます。

また、施設内には、公園のせん定枝を燃料とするボイラーを活用した「足湯」も。体験をとおして、生活と環境とのつながりを実感し、自分にもできることを実践する意識が高まります。

夏休みは、体験講座や工作教室など、さまざまなイベントを開催します。詳しくはエコひろば(☎656・3054、☎631・9422)へ。



▲ごみの収集作業の体験も

環境のこと 学んで

考えよう できること

太陽光発電でエネルギーを学ぶ

宇津木台小学校では、太陽光パネルや発電モニターを活用してエネルギーについて学んでいます。太陽光発電は持続可能な自然エネルギーとして、CO₂排出量の削減を目的に導入。災害時には、非常用電源としても活用できます。

太陽光パネルは直接ふれることができ、発電の仕組みを体験しながら学ぶことができます。発電モニターは、現在の発電量や発電量をCO₂の削減量に換算した数値などを表示。省エネルギーの効果を確認することができます。また、モニターは校内の昇降口に設置しているので、児童だけでなく学校を訪れた保護者や地域の方も見る事ができ、太陽光発電への理解を深めることができます。

市は市立小・中学校8校の太陽光発電装置のほか、風力も活用したハイブリッド発電装置を設置し、自然エネルギーを活用しています。



▲体験しながら発電の仕組みを学んで

チェックシート

省エネ運動		1日で減らせるCO ₂ の量
エアコン	冷房の温度を1℃高くし、使う時間を1時間減らす。 28℃が目安です。扇風機と一緒に使うと涼しく感じます。	約 178 g
照明	点灯時間を短くする(1時間程度)。 照明はカバーやかさをこまめに掃除しましょう。	約 22 g
テレビ	画面を明るすぎないようにし、見る時間を1時間減らす。 見ないときは主電源を消すか、プラグを抜きましょう。	約 49 g
冷蔵庫	詰め込みすぎないようにし、温度設定を弱くする。 缶詰や未開封の調味料は、常温で保存できるものが多いです。	約 117 g
お風呂	シャワーを使う時間を1分減らす。 湯船にお湯を張っているときは、そのお湯を使いましょう。	約 80 g
洗濯機	少量を何回も洗わず、まとめ洗いをする。 お風呂の残り湯を再利用すると、さらに節水できます。	約 16 g
ごみ	ごみを決められたとおりに分け捨てる。 ペットボトルや発泡トレイはリサイクルしましょう。	約 22 g

チェックシートを活用して 省エネにチャレンジ

市では小・中学生に地球温暖化を身近な問題として認識し、省エネに対する意識を高めてもらおうと「省エネチャレンジ2014」を行っています。八王子市内から出るCO₂の量は、年間約200万トン。その約3割が家庭から出ています。

照明やエアコン、給湯器など、身近な家電製品からも多くのCO₂が排出されます。使っていない電気をこまめに消す、水を出しっぱなしにしないなど、気軽に取り組めることがたくさんあります。夏休み期間中にチェックシートを活用して、家庭で省エネにチャレンジしましょう。

八王子市奨学金へ ご支援を

市では、高等学校などに在学し、成績良好、心身健全で、かつ経済的理由により修学が困難な学生に対し、返済不要の奨学金を支給しています。支給額は月額1万円。2年生からは、特に成績優秀と認められた学生には特別奨学生として、月額3千円を加算して支給しています。

その資金として、企業や市民の方々からいただいた寄付金を、貴重な財源の一部として、活用させていただいています。奨学金制度へご支援をお願いいたします。これからも子どもたちの未来を応援していきます。

奨学生からの声

- ◆奨学金のおかげで勉強に集中でき、志望大学に合格することができました
- ◆通学費や参考書の購入費に充てることができました
- ◆もっと多くの人に、奨学金があることが伝われば良いと思います
- ◆志ある学生たちに勉学のチャンスを与えてほしいです

問い合わせ 教育支援課 ☎6
20073339、☎62778881
(3)へ

教育委員会の動き

平成26年4月から6月まで定例会を5回開催しました。主な内容をお知らせします。

【議案】

○八王子市生涯学習審議会委員の委嘱について

○平成27年度八王子市立小学校使用教科用図書採択要綱について

【報告事項】

○大久保長安没後四百年記念事業の実施報告について

○読書感想文コンクール等受賞者の海外派遣について

○平成26年度学校選択制の結果について

今後の定例会開催日程(予定)

日時	会場
7月23日(水) 午前9時～	市役所本庁舎 8階801会議室
8月6日(水) 午前9時～	
8月20日(水) 午前9時～	
9月3日(水) 午前9時～	市役所本庁舎 で開催

定例会は、公開しています。傍聴を希望される方は、当日、直接会場にお越しください。また、定例会の内容や開催日程など、詳しくは市のホームページをご覧ください。

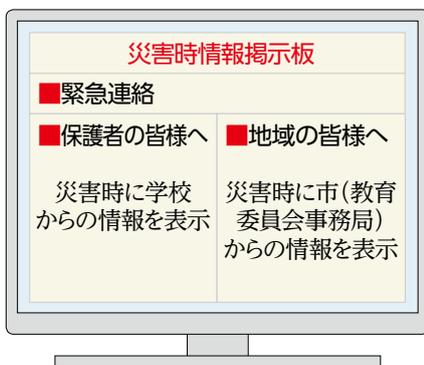
問い合わせ 教育総務課 ☎6
2007323、☎62778881
(1)へ

災害時における情報発信

学校ホームページに 災害時情報掲示板を追加

7月から、各市立小・中学校のホームページに災害時情報掲示板を追加しました。この掲示板は、ネットワーク混雑時にもつながりやすいよう工夫されており、災害時にホームページを利用して、学校や市から、保護者や地域への情報を発信します。

災害時情報掲示板イメージ



情報発信訓練を実施

夏休み期間中、または9月初旬に市立小・中学校のホームページ上の災害時情報掲示板と、災害用伝言ダイヤル(171)を併用して、学校が災害時に保護者や地域へ情報を発信する訓練を実施する予定です。実施日時や内容については、各学校のホームページや学校からのお便りでお知らせします。

災害用伝言ダイヤル(171)のご利用を

災害時には多くの方々が一斉に家族や知人の安否確認をするため、電話がつながりにくくなります。災害伝言ダイヤルは、そんな時のために、NTTが提供する声の伝言板です。市立小・中学校では、災害時に子どもたちの状況や保護者への知らせを録音します。いざという時のために、ぜひ利用方法をご確認ください。災害用伝言ダイヤルの運用については、市のホームページでもご覧になれます。

学校の伝言を聞く場合

- ①「171」にダイヤル
- ②「2」をダイヤル
- ③「学校の電話番号(市外局番から)」をダイヤル
- ④伝言を聞く

市立小・中学校の状況

平成26年5月1日現在

- ① 小学校数70校
児童数28,386名
(前年同月比 -274名)
- ② 中学校数38校
生徒数13,781名
(前年同月比 -73名)

問い合わせ 学校教育政策課 ☎
6207403、☎62778881
(1)へ

